

愛

○

杏 杏

進杏

進杏

進

杏

○

し和通×を杏「て「のるが進葬
な気夜×を見「じい3隣°集の儀
が藹ぶ×とタと°「座「っ影「
「とまい×あとの止ま「杏
食事を食べている。愛、参
列食事全員、
を杏「じい3隣°集の儀
場「夜「飾「
家族でいる
読°
経°
が少数
の人だけ
に杏座「黒ている服を着愛の隣
に「は城崎雄太
進「お「反じ杏「進子に？「誰
立ち上るに大
丈夫だよ
をく°
て進、
少「女そののを見たと少
女に「進
く°
進、
後「「大「丈
夫壇にん
ど？
「腰掛
けるか
な？
「
進「少
「苦しい
ちや
ん
ど
う
し
た
の
？
「
進「お
「離
し
女
立
ち
止
ま
る
う
し
た
の
？
「
進「手
をい
て
少
女
立
ち
止
ま
る
う
し
た
の
？
「
進「食
べ
て
い
い
「
8
「
2
「
と
杏
城
崎
杏
「
5
「
、
手
を
繫
城崎進
「
8
「
2
「
と
杏
城
崎
杏
「
5
「
、
手
を
繫
歩道
進
「
8
「
2
「
と
杏
城
崎
杏
「
5
「
、
手
を
繫

○	愛雄愛	雄愛	杏	愛	杏	愛	和	雄	和	愛
	太	太					子	太	子	
くせ数図雄り和□	て愛	差愛	杏	杏	愛	杏	るいみで	ま	行	城い
°て人モ太の子□	い、分え杏し、どちのあ、え、あ、ご°	うよ指の少？杏の少飯愛°					るんいほしおくそ崎けや			
杏いいニ（椅（病	るかかつが、雄	太したとに、					°なれんたじつんな子良ぱ			
ゝるるタ3子7院	°なら？あそ	にたとに、					杏ゝてともいてなこ（かり、			
周と°11に9・大	りなどこに誰か	よ？、変なこない°					進ゝほんさ言つと7つ、			
り、杏に、、部	怖いここに誰か	つ、					部の幸せと、			
の壁ゝ繋、、屋	がわよに誰か	て、					屋のし、			
人際暇が座杏ベッ（夕方）	つて、	杏が指差した方を指					隅にいな			
たち少うていいゝ眠	ゝるゝ						ていい			
を見が足を°愛	杏、						ない少女を			
るいを°他和（て	杏、						杏に気付			
がるバタにも親心電、	杏、						に気付			
誰に気タ親族、	杏、						に気付			
も気タ親族、	杏、						に気付			
少づさ族、	杏、						に気付			

愛 愛

愛

○

愛 杏

○

杏

○

○

少女には、指さす。杏の指先には、誰もいない。

「何？」「一度少女を指すが、」

少女、何？「う一度少女を指すが、」

寝て、い、と、和子に近づいて、行き、

図モ、い、と、和子に近づいて、行き、

鳴る。愛、焦、て、和子に近づいて、行き、

雄太、お、い、ち、や、コ、ー、ル、を、押、す。少女、杏を

見、太、い、る。少女、杏を

同、前、（夜、）

杏、愛、と、手、を、繋、い、て、歩、い、て、来、て、い、る。杏、後

ろ、を、見、る。と、の、首、を、横、に、振、り、

「ど、う、し、た、の、？」「首、を、横、に、振、り、

杏、愛、を、し、る。と、の、首、を、横、に、振、り、

「何、も、無、い、て、行、く。少女、付、い、て、行、く。」

「あ、っ、た、！」「愛、（番号、を、指、差、し、）あ、れ、あ、っ、て、

た、！」「愛、（番号、を、指、差、し、）あ、れ、あ、っ、て、

杏、喜、ん、で、愛、に、ハ、グ、す、る。愛、安、堵、の、表

情、ハ、グ、し、な、が、ら、少、女、に、ピ、ー、ス、す、る。杏、愛

に、ハ、グ、し、な、が、ら、少、女、に、ピ、ー、ス、す、る。杏、愛

雄太、（2、5、1、）と、エ、デ、イ、ン、グ、ド、レ、ス、を、着、て、

姿、の、旦、那、さ、ん、の、横、に、は、少、女、立、っ、て、い、る。

産婦人科、分娩室、（夜、）

杏、（2、8、）分、娩、室、（夜、）

赤、ち、や、ん、を、抱、き、抱、え、る。が、し、て、い、る。助、産、師、

